

Arts Chamber Orchestra Special Live

アーツ室内オーケストラ スペシャルライブ

MC: 小林 星蘭

司会: 大村 恵子

ヴァイオリンソロ、コンサートミストレス: 小林 美恵

ソプラノ: 横森 由有

電子パーカッション: MASAKing

電子キーボード: 鈴木 良佳

指揮: 高橋 宗芳

オーケストラ: アーツ室内オーケストラ

音楽監督: 三谷 温

小林 星蘭



小林 美恵



横森 由有



MASAKing



鈴木 良佳



高橋 宗芳



アーツ室内オーケストラ



2026. 11/1 SUN

場所

横浜・大さん橋ホール

(横浜港大さん橋国際客船ターミナル内)

〒231-0002 横浜市中区海岸通1-1-4

teket

お申し込みはこちら



第1部 0歳からのコンサート

～泣いても笑っても、親子で楽しむ初めてのクラシック～

14:00 開場 / 14:30 開演 (15:15 終演予定)

入場無料 [要申込] ※0歳から、ベビーカーでも入場可

モーツァルト: アイネクライネナハトムジークより
ジブリメドレー
ディズニーメドレー
ほか



第2部 港の夕景と音楽の共演

～贅沢な大人のクラシック時間～

16:00 開場 / 16:30 開演 (17:40 終演予定)

入場料 [1,000円] ※未就学児は入場不可

コリリアーノ: Voyage (航海)
モーツァルト: 歌劇 フィガロの結婚 より『恋とはどんなものかしら』
サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン
マーラー: アダージェット (交響曲第5番 第4楽章)
チャイコフスキー: 弦楽セレナード ハ長調 Op. 48より 第4楽章



お問合せ

contact@mit-on.com

主催: 公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

協力: 一般社団法人アーツスブレッド



毎年恒例となりました、横浜・大さん橋ホールでの『アーツ室内オーケストラスペシャルライブ』今回も2部構成となります。第1部は、ベビーカーのままでもご入場いただける、無料の《0歳からのコンサート》。モーツァルトの他、ディズニーやジブリなど、親しみやすい名曲をお届けします。夕方からの第2部は、本格的なクラシックの名曲コンサート。我が国を代表するヴァイオリニスト小林美恵が奏するツィゴイネルワイゼンをはじめ、夕暮れ時の港を眺めながら、美しい音楽をゆったりとお楽しみください(第2部は、未就学児は入場不可)。浜の風コンクール2025において最優秀賞を受賞したソプラノ歌手の横森由有が歌うモーツァルトのアリアも聴きどころです。



小林 星蘭 (MC)

2004年9月25日生まれ。東京都出身。2009年『カルピス』CMで芸能界デビュー。同年『サマヨイザクラ』でドラマデビュー。2010年『君が踊る、夏』で映画デビュー。2012年『すたーふらわー』として歌手デビュー。その後、CM・ドラマ・映画以外にも番組司会・アシスタントやナレーションなどを務める。2018年、アニメ『若おかみは小学生!』で主役声優として、劇場版では挿入歌『ジンカンバンジージャンプ』を歌う。2026年8月、Netflixにて全世界で配信された「THE RIBBON HERO」(原作:手塚治虫)のバイン役として出演。現在も、女優・声優・番組ナレーションなど、多岐にわたって活動中。



小林 美恵 (ヴァイオリン)

東京藝術大学音楽学部を首席で卒業。1990年、ロン＝ティボー国際コンクール ヴァイオリン部門で優勝。以来、国際的に本格的な活動を開始する。国内外の主要オーケストラと数多く共演する他、室内楽の分野においても活動を広げる。近年では自主企画公演も意欲的に展開しており、〈ベートーヴェン ヴァイオリン・ソナタ全曲〉〈シューベルトの世界〉〈ブラームス ヴァイオリン・ソナタ全曲〉等、2023年には〈ラヴェルの世界〉を、2024年2月には〈モーツァルトの夢と幻〉を行い好評を博した。CDも【J. S. バッハ: 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ(全曲)】等、多数リリース。美しく洗練され、またダイナミックで充実した演奏は高く評価されている。使用楽器は昭和音楽大学所有の1734年製ストラディヴァリウス。現在、昭和音楽大学客員教授、愛知県立芸術大学で後進の指導にあたる。【公式サイト】<https://miekobayashi.com>



MASAKing (電子ドラム) [第1部]

電子打楽器を軸に、ジャンルを越えたコラボレーションやプロジェクトを通じて20年以上にわたり電子楽器の可能性を追求し続けている。大手楽器メーカーが生み出した数々の名機の開発にも携わる。電子楽器の活用スキルはワールドクラスであり、ICTを活用した音楽教育実践の第一人者でもある。近年はイベントプロデューサーとしても手腕を発揮し、新しい境地を切り開くアーティストとして唯一無二の存在感を放つ。



横森 由有 (ソプラノ)

神奈川県横須賀市出身。東京藝術大学声楽科を卒業し、現在同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻に在籍中。二期会オペラ研修所マスタークラスを優秀賞にて修了。第5回かわさき新人声楽コンクールをはじめ、多数のコンクールに入賞。オペラには、《フィガロの結婚》バルバリーナ役、《コジ・ファン・トゥッテ》デスピーナ役、《こうもり》アデーレ役で出演。宗教曲にはモーツァルト《レクイエム》にてソリストを務める。二期会会員。



鈴木 良佳 (電子キーボード)

新潟県出身。ヨーロッパ国際ピアノコンクールin Japan全国大会金賞、ショパン国際ピアノコンクールin ASIAアジア大会銅賞。これまでにピアノを本間和子、三谷温、江口文子の各氏に師事。室内楽を本尾かおる、泉谷絵里、曽根恭子の各氏に師事。昭和音楽大学ピアノ演奏家コースを経て、同大学大学院修士課程2年次在学中。浜の風コンクール2026最優秀賞受賞。



高橋 宗芳 (指揮)

桐朋学園大学、イーストマン音楽学校でヴァイオリンを学んだ後、指揮法をニューヨーク市立大学クイーンズ校にてモリス・ベレスに師事。またピエール・モントゥー・スクールにてマイケル・ジンボの下で研鑽を積んだ。2014年にニューヨークで室内オーケストラLucidity Chamberistasを設立し、コミュニティーに根差したオーケストラのあり方を模索する。2018年よりIMO New York協奏曲オーディションの指揮者を務めた。現在はアーツ室内オーケストラを指揮するほか、指導者として活動する。桐朋学園芸術短期大学講師。



アーツ室内オーケストラ (Arts Chamber Orchestra)

国際的に活躍する第一級の奏者と、新進気鋭の若手トップ奏者により構成された室内オーケストラ(2012年創立)。これまで指揮者には、J. メステル、M. サントルソーラ、K. マスリュク、M. パリス、大友直人、熊倉優、小森谷巧、ソリストには、G. プーレ、N. ルーツェヴィチ、L. レスコヴィッツ、E. イサエンコヴァ、小林美恵等を迎え各地で活動。音楽監督は昭和音楽大学客員教授・ピアニストの三谷温。

